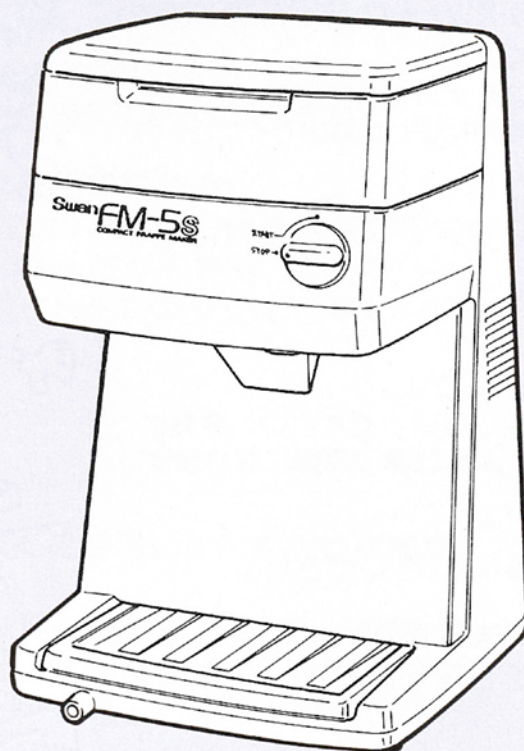


FM-5S

バラ氷専用電動式氷削機



このたびはスワン氷削機をお買いあげいただき
まことにありがとうございました。

製品を正しく安全に使っていただくために、ご
使用前に必ずこの説明書を十分にお読みくださ
い。また、お読みになった後は大切に保存して
わからない時は再読してください。

なお、製品の転売に際しても必ず共にお渡しし
ください。

製品を正しく安全に使っていただくために これだけは必ず守ってください

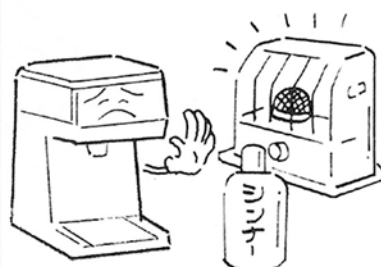
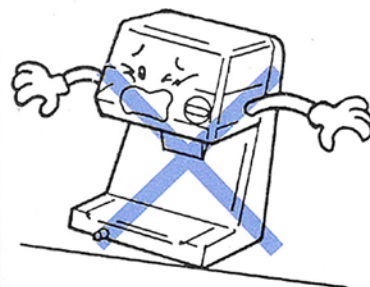
安全にご使用いただくために

- 本製品はバラ氷専用の氷削機です。
他の用途には、ご使用にならないでください。
- 本取扱説明書を最後までお読みになり、
使用上の注意事項、使用方法など十分ご理解の
うえで正しくご使用ください。
(お子様など正しい取扱いを十分知らない人、正しい
操作が出来ない人には絶対に使わせないでください。)
- 本製品は電気製品です。
感電事故防止のため必ずアースを取り付けてく
ださい。
- 使用電源は、
単相100Vをご使用ください。
△(タコ足配線、継ぎ線はしないでください。発熱に
よる危険や電圧低下による故障の原因になります。)
- 本体に水をかけたり、
水の中に入れないようにしてください。
- 機械の設置は水平で丈夫な場所、
また、水滴等が落ちてもし障りのない所に置
いてください。
- 本体カバーは樹脂製ですので、
直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置いた
り、お手入れ等でシンナー類を使うと変形や故
障の原因になります。



使用上のご注意

- 刃物は非常に鋭利で危険です。
受傷しないよう取扱いには十分注意してください。
- 氷削室(円盤内)には絶対に
手を入れないでください。もし、お手入れ等で入
れる時は、電源スイッチを切りプラグもコンセント
から抜き、刃物の調節ツマミを左に廻してゼロ
にしてから行ってください。



●氷の投入量は、

氷削室(回転筒)の上から約1cm以上空くようにしてください。多く入れすぎますと氷が飛び出し危険です。また、フタスイッチが作動しなくなります。

●氷以外の異物を

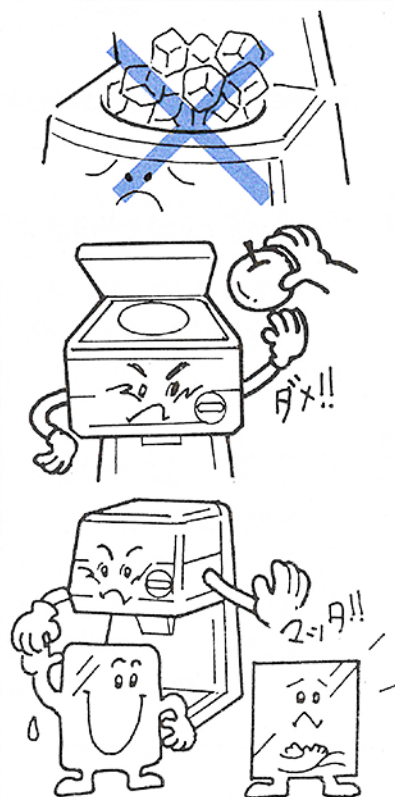
氷削室に投入しないようご注意ください。刃物の損傷、モーター故障の原因になります。

●冷凍庫に保管された白く硬くなった氷を、

すぐに削りますと刃物の損傷の原因になります。氷がある程度透明のゆるめた状態になってからご使用ください。また、氷は氷削室内に放置しないでください。氷が刃物部に溶けて食い込みモーターが廻らなくなり故障の原因になります。

●電源に発電機をご使用の場合は、

出力1.5kw以上の交流100Vの発電機をお使いください。出力1.5kw以下の場合、本機のモーターが焼損する恐れがありますので使用しないでください。



保守・点検

●常に安全に効率よくご使用いただくため定期点検をしてください。

刃物の先端部が摩耗したり折損したものを、そのまま使用になっておきますとモーターやギヤー等に無理をかけることになり故障の原因となりますから早めに新品と交換してください。また、各部取付けネジがゆるんでいないか点検し、もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。

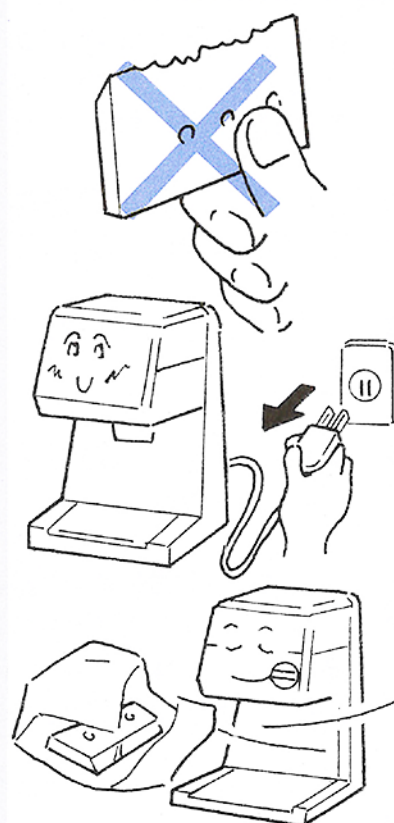
●異常又は、点検の時は電源スイッチを切り、

プラグもコンセントから抜いてください。プラグをコンセントから抜く時はコードを引っばらずプラグを持って抜いてください。

●シーズン終了後や長時間使用しない時は、

刃物を取り外し、手入れ後塗油し、油紙等で包み保管してください。

本体は柔らかい布で水分を取り去り十分乾かしてから湿気の少ないところに重量物を上から乗せないようにして保管してください。



保証と アフターサービス

1 保証書 保証期間はお求めの日から1年間

この製品には保証書が添付されていますので所定事項の記入および記載内容をお確かめいただき、大切に保存してください。

2 アフターサービスについて

お求めの販売店にご連絡いただき、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理いたします。また、保証期間の過ぎている時は、修理によって機能が維持できる場合はご希望により有料で修理いたします。



本機の特長

1 超小型の高性能機です。設置スペースが少なくてすみ、カウンター等にも手軽に置いて使用でき、性能も大型と変わりません。

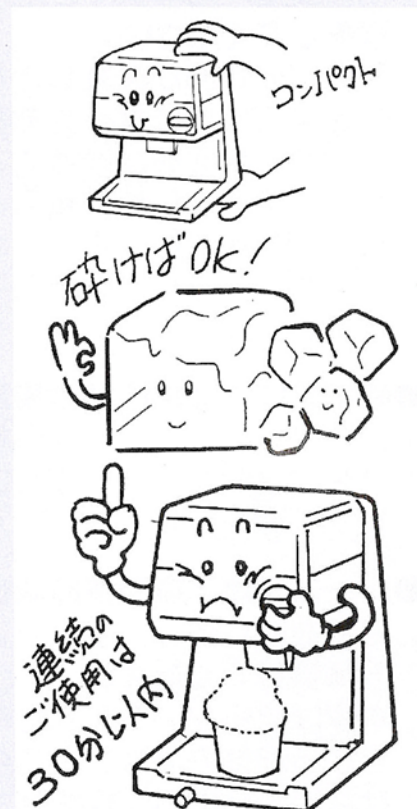
2 製氷機の氷専用の機械ですがブロック氷も2～3cm角位に割って使用できます。

3 氷の持つ特性をこわさず、粗さの調節が簡単にできます。

4 優れた耐久力、音は大変静かでお店のムードをこわしません。

5 モーター保護器が内蔵されていますのでモーターに負荷がかかりすぎると自動的に電源を切ります。約20～30分で再びご使用いただけるようになります。

6 ヘッドカバー、フタ内部に安全スイッチが付いています。



各部の名称と 働き

安全スイッチ（フタ内部）

フタが開いている時は、機械が運転しないようになっています。氷を削られる時は必ずフタを閉めてください。また投入口内に大量の氷を入れますとフタが浮き上がりスイッチが入らず運転しなくなります。

始動スイッチ

氷を削る時は、スイッチを上（スタート）にしてください。削り終りましたら真横（ストップ）にしてください。連続のご使用は30分以内にしてください。モーターが自動停止します。この場合は、約20～30分たちますと自動的にご使用いただけるようになります。回転がたびたび止まる時は購入店にご相談してください。

フタ

ヘッドカバー

粗さ調節ツマミ

粗くする時は、調節ツマミを右に廻します。細かくする時は左に廻します。ツマミはゆっくりと廻してください。

ガイドチューブ

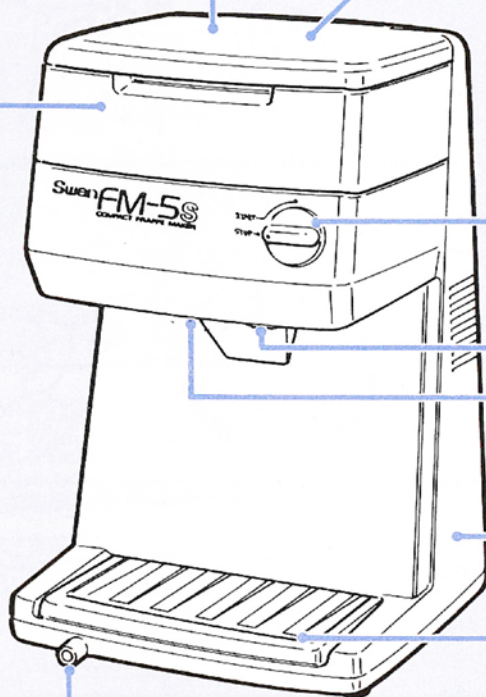
刃物

モーターカバー

水受皿

底板（排水ホース差込口）

ご使用前に必ず排水ホースをしっかりと差し込み、排水口等、濡れてもよい所にひいてください。



ご使用の しかた

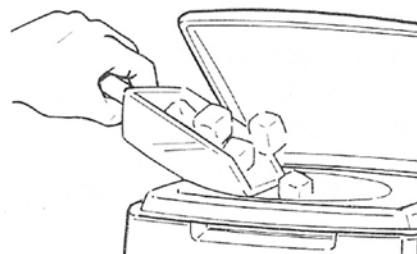
●ご使用になる前に

底板の排水ホース差し込み口に排水ホースをしっかりと差し込み、排水時、濡れてもよい所にひいてください。

1 フタを開けて氷を投入してください。

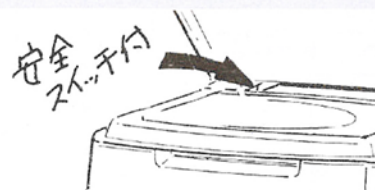
氷は必要量だけ投入してください。

- 氷削室(投入口)上部より1cm位少なめの量にしてください。氷が飛び出したり、フタが浮き上がりフタスイッチが作動しなくなります。
- 一度投入した氷は取り出すことはできません。



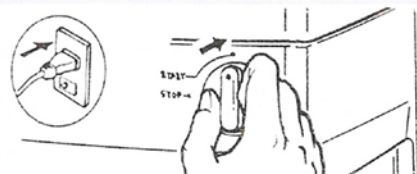
2 フタを閉めてください。

ヘッドカバーの内側奥に安全スイッチを取り付けていますので、フタを開けたままでは運転はしません。



3 スwitchを入れてください。

始動スイッチを上(スタート)にしますとモーター始動と同時に氷削を開始します。

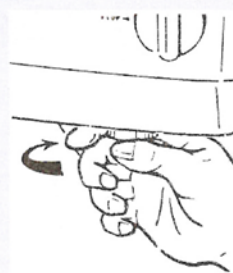
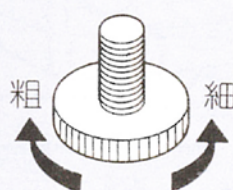


4 氷の粗さ調節をしてください。

本体右下の粗さ調節ツマミを右に回しますと次第に粗くなってきます。

- 粗さ調節は出荷時はゼロになっています。調節はゆっくりと行ってください。
 - 調節範囲は約1回転です。
- (注)ツマミは必要以上回しますと外れます。

ツマミを上から見た図です。



5 容器で氷を受けてください。

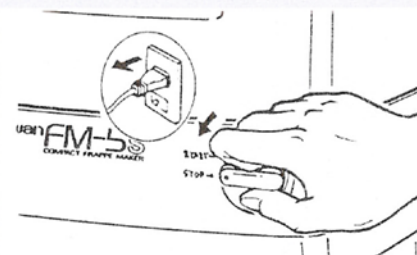
粗さ調節ができましたら氷の出てくる所に容器を持って行ってください。



6 スwitchを切ってください。

使い終わりましたら始動スイッチを真横(ストップ)にしてください。

- 氷削室には氷が残らないようにしてください。
- フタスイッチでの入・切はしないでください。また、使用しない時はフタは必ず閉めておいてください。



刃物の交換のしかた

- 刃物は1シーズンに2～3度お取り替えください。刃物が切れなくなった時は付属刃物と交換してください。
- 新しい刃物のお求めは、製品を購入したお店にご相談ください。
- ステンレスの刃物は研磨することは困難です。新しい刃物と交換することをおすすめします。

取り外し方

(刃物に気をつけてはずしてください。)

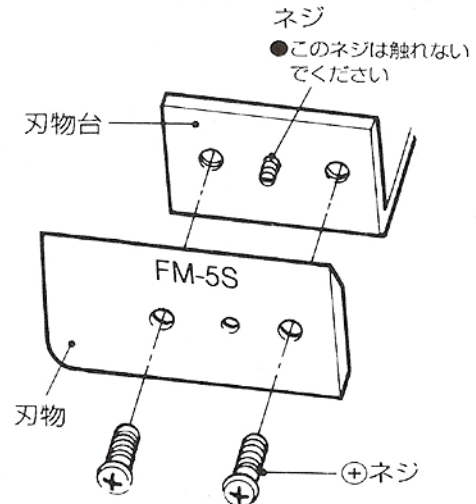
1. 粗さ調節ツマミを左へ一杯に廻し、刃の出シロをゼロにしてください。
2. 本機の背面を下面にして寝かしてください。
3. 氷出口のガイドチューブ取付ネジ2本をはずしてください。
4. 刃物取付 $\oplus$ ネジ2本をはずしてください。刃物がはずれます。

△(注)中央のネジはさわらないでください。

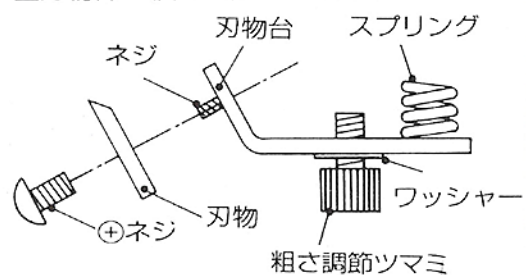
取り付け方

1. 新しい刃物(FM-5Sのマークが見えるように)を刃物台と水平につける。
2. 刃物と $\oplus$ ネジを取付け、刃物が傾かないようにゆっくりと固定する。
3. ガイドチューブを取り付ける。

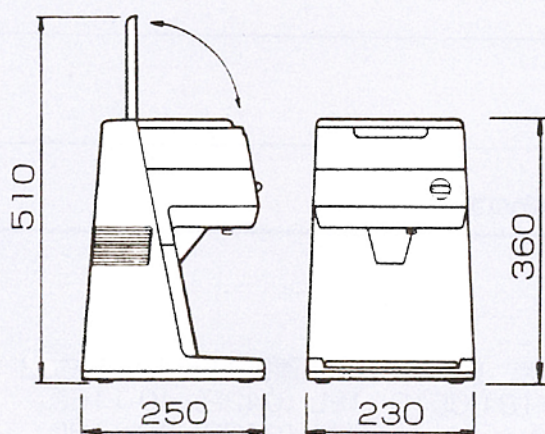
■刃物部取り付け図



■刃物部を横から見た図です。



寸法図



仕様

- 電源 / 単相100V 50/60Hz
- 定格消費電力 / 140/120W
- 定格時間 / 30分
- 氷削能力(分・標準) / 0.7kg
- 外形寸法 / 横幅230×奥行250×高さ360mm
- 重量 / 8.5kg
- 付属品 / 替刃1枚、排水ホース1本

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

.....


池永鉄工株式會社

本社 大阪市東成区東今里3丁目18番26号
〒537-0011 TEL (06) 6981-0141(代)
FAX (06) 6976-8628

東京 東京都三鷹市下連雀3丁目42-15-603

〒181-0013 TEL (0422) 40-1160
FAX (0422) 40-1180

工場 大阪・四日市・南部